2014 年度

ろうそく作り
（国交省河川事務所・ウォーターステイション琵琶にて）

お寺で使うろうそくの、小さくなったものを、加熱しながら新しいろうそくをつくります。熱して、どろどろになったろうそくの液体に好きな色のクレヨンを入れ、色が付いたらその液体を竹のカップに注ぎます。注ぐ時にタコヒモを芯に入れます。

一言感想

- ✧ たのしかった。
- ✧ ろうそくをおにいちゃんといっしょにつくったのが、楽しかったです。
- ✧ きれいな色ができた。
- ✧ あつかった。

二葉屋さんの温泉に行く

毎年恒例の二葉屋さんに入浴に行きました。ウォーターステイションまでバスに迎えに来てもらい、二葉屋さんに行きました。

プログラム

1 ろうそく作り
ウォーターステイションにて
2 二葉屋の温泉に行く
3 夕食作り
4 夕陽のつどい
5 工作
6 ともし火のつどい
7 朝食　ホットドック作り
8 川遊び
9 まとめ

ウォーターステイションまで田んぼあぜ道を通りながら歩いていきました。

夕食作り＆夕食（田上支所内の調理室と和室）

この土曜学校出身の中学生が夕食作りを手伝いに来てくれました。

献立：カレーライス、ポテトサラダ、ヨーグルトポンチ

一言感想

- ✧ おいしかったからおかわりした。
- ✧ （自分で）作ったものだったのでおいしかった。

参加人数の内訳

学年	女	男
幼稚園	1	
小学１年	1	
２年	1	2
３年	1	
４年	2	2
５年	1	
６年	2	2
中学１年	3	
２年	1	

夕陽のつどい

今年は、天気が良く、しっかりと夕陽が山に沈んでいくのを見ることができました。雲もありましたが、とてもきれいでした。日の入りが予定時間より早かったので夕ご飯を中断して、夕陽を見に行きました。

夕陽のつどい　一言感想

- きれいだった。
- だんだんさがっていってきれいだった。
- 夕陽がきれいだった。
- 太陽がきれいだった。

ともし火のつどい

ともし火のつどいの感想

- 和尚さんが 3 年前の大震災のお話を助かった人たちに聞いてきたところを教えてくれました。それで、助かった人は、山の上に、にげたそうです。山の上に逃げて途中で波にのまれた人のことを聞くと悲しくなりました。
- ともし火のつどいでは、いろいろ話を聞き自分で作ったろうそくをつけると明るくてきれいでした。
- 7 月 28 日の夜にお寺でろうそくにひをつけて、ともし火のつどいをしました。おしょうさんからいろいろなことをおしえてもらいました。
- 自分たちで作ったろうそくに火をつけて、話を聞いた。
- みんなのろうそくに火がともってきれいだった。
- 丸くなってともし火のつどい。

ともし火のつどい

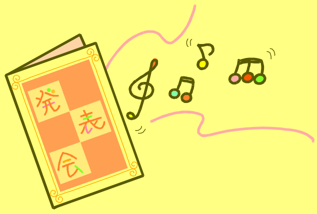
一本のろうそくのあかりのもとで、東北の震災のお話を 7 月下旬、東日本震災慰霊に行ってきたお尚さんから聞きました。

約 100 年間で三回も大津波で多くの犠牲者が出た岩手県田老では、津波が来たら山へ逃げろと言われつづけてきました。小学校へ避難してきた幼稚園、保育園の幼児たちを、小学生がおんぶして小学校の裏山に逃げて全員助かりました。中学生は山へ避難の途中、老人を背負ってあるいは手を引いて山を登りました。みんな心を一つにして、手をつなぎ励ましあって命が助かったことを、現地の人たちは今も誇りにしています。

朝食　ホットドック作り

川遊び

- いっぱい水につかって魚釣りをしました。
- プールより冷たい水に入ってもぐったり水切りなどして、冷たかったけど楽しかった。
- 魚が 10 ひきくらいいました。



日程(にってい)

7/28（月）　受　付

11:30～12:00

オリエンテーション

12:15～13:30　移動

13:30～16:00

ろうそくづくり

16:00～17:00　入浴

15:00～17:30

カレーライスを作ろう！

17:30～18:30　夕食

19:00～19:00

夕陽観察

19:30～20:00

簡単工作(MY　顕微鏡を作ろう)

20:30～21:00

ともしびのつどい

7/29（火）　おつとめ

6:15～6:30　朝の散歩

6:30～7:00

ホットドッグ作り

7:00～8:30 川遊び

8:30～10:50 移動

10:50～11:45

まとめ・おわりの会

12:00　解散